

1. 神と契約を更新する

- ① 契約とは何でしょうか？
- ② ネヘミヤ 9：36-37、10：1（口語訳は 9：36-39）神との契約の更新が行われたエズラとネヘミヤの時代はどのような時代でしたか？
- ③ ネヘミヤはなぜ文書記録された契約に印を押したすべての人の名前を書き記したのでしょうか？（ネヘミヤ 10：1-27）
- ④ ネヘミヤ 10：28-29 なぜ「その他の民」が神との契約の更新に積極的に参加することもまた大切だったのでしょうか？

2. 聖なる歴史における契約

- ① アダムと（創世記 3：15）、ノアと（創世記 9：11）、アブラハムと（創世記 12：2-3）、モーセとイスラエルの民と（出エジプト 19：4-6）、ピネハスと（民数記 24：10-13）、ダビデと（Ⅱサムエル 7：5-16）
- ② これらの契約の共通点は何ですか？
- ③ エレミヤ 31：31-34—新しい契約は今までと何が違うのでしょうか？
 - a) 和解—わたしは彼らの神となり
 - b) 義認—彼らの不義を許し
 - c) 聖化—わたしの律法を彼らのうちに置き、その心にする
- ④ 神様があなたと結びたいと思っておられるこの契約について、どう思いますか？
- ⑤ 永遠の契約—神様がご自分の民と結びたいと思っておられる永遠の契約とは何でしょうか？ヘブル 13：20-21、イザヤ 55：3

- ⑥ ヨシュア 24：14-15 にあるヨシュアの証から、わたしたちは何を学べるのでしょうか？

3. 神に約束をする

- ① ネヘミヤ 10：30-39 エズラとネヘミヤの時代の人たちは、神と更新した契約の一部としてどんな約束をしましたか？
- ② 神に約束する時、私たちは何を忘れないでいるべきでしょうか？コヘレトの書 5：1-5
- ③ 人が神に対してできる約束の中で一番大切な約束は何でしょうか？
- ④ 神に対して約束したときのことを分かち合しましょう。
- ⑤ 私たちが神との約束を守れなかったとき、どのような聖書の言葉が希望を与えてくれますか？

4. 主の家を世話する

- ① ネヘミヤ 10：39 なぜ主の家を世話することは大切だったのでしょうか？
- ② これは現代の私たちにどのように適用されますか？
- ③ 神の働きに惜しみなく捧げるとき、どのような祝福が与えられますか？
- ④ 神の働きのために犠牲を払い、祝福されたときのことを分かち合しましょう。